

第 43 回 議会改革推進特別委員会

令和 6 年 12 月 16 日(月)
10 時 00 分 ～ 時 分
全 員 協 議 会 室

【委 員】 牛尾委員長、西田副委員長
三浦委員、村武委員、小川委員、布施委員、佐々木委員、田畑委員
【議長団・委員外議員】
【事務局】 下間局長、松井次長、小寺書記

議題

- 1 議会による事務事業評価について
 - (1) 全員協議会での説明内容確認
- 2 その他

議会による事務事業評価の本格実施について

議会改革推進特別委員会では、「議会による事務事業評価」の導入について検討を進めています。

1 本格実施の流れ（通年のサイクル）

時期	会議等	実施内容
令和 7 年 2 月上旬 (2/7)	全員協議会	3 常任委員会（総務文教、福祉環境、産業建設）による事務事業評価実施事業選出の事前周知 ※令和 6 年度に実施した事業の中から選出 ※選出する評価事業数は各委員会 3 件（計 9 件）
2 月～3 月	各常任委員会	評価事業選出の協議 ※下記予算決算委員会開催前までに協議を終了
3 月中旬 (3/13)	予算決算委員会 (予算審査終了後)	3 常任委員会の委員長が各委員会で選出した 3 評価事業を報告し、全委員で確認の上、評価事業 9 件を正式に決定
3 月下旬	-	決定した 9 事業について議長から市に通知し「浜田市事務事業評価シート別紙 1」の提出を依頼
4 月～8 月	各常任委員会	担当課から提出されたシートを基に、評価実施に向け、適宜所管事務調査（関係者意見聴取、先進地視察等）を行う
8 月下旬 (9/1)	-	決算審査前に必要に応じて評価実施に必要な書類の閲覧要求を行う（議会の検査権による） ※これまでどおりその他事業についても要求可
9 月中旬 (9/18-24)	予算決算委員会	事前通告に基づく決算審査・採決 （所管事務調査等を参考に質疑により深掘り） （各審査日に「議員事務事業評価シート別紙 2」を全議員が記入しその日のうちに提出）
9 月下旬 (9/26)	予算決算委員会 (審査のまとめ)	13 時から開議（各常任委員会は正午までに「議会評価意見書別紙 3」を作成） 全委員で各常任委員会が作成した評価意見書について協議し、文言調整の上、評価意見書を仕上げる（必要に応じて自由討議実施） 完成した評価意見書を附帯決議に盛り込むか協議 ※令和 5 年度決算審査での附帯決議参考別紙 4
9 月下旬	本会議	予算決算委員会から附帯決議議案を提案
令和 8 年 2 月	全員協議会 (3 月定例会議初日)	市から「決算認定に対する附帯決議」に対する当初予算への反映状況の報告を受ける

2 主なポイント

- (1) 議会の事務事業評価と決算審査を次年度の予算編成に生かすことにより、議会の監視機能を強化し、課題の共有と事務事業の改善（適正化・効率化）が図られることを目的とする
また、評価シートの作成により事業を可視化し、市民への説明責任を果たすこともつなげる
- (2) 事業選出の視点は、①改善により市民福祉の向上に寄与することが見込まれる事業、②各常任委員会が取組課題として調査（所管事務調査）している内容に関わる事業、③各常任委員会で注目している事業、など
- (3) 選定した事業の担当課には「浜田市事務事業評価シート」の提出を依頼（別紙1参照）
- (4) 9月18日～24日の予算決算委員会の各所管の決算審査終了後、議員は「議員事務事業評価シート」を、所管3事業分を当日中に記入し提出（別紙2参照）
- (5) 3常任委員会は9月26日の正午までに議会評価意見書を作成（別紙3参照）
- (6) 完成した評価意見書は附帯決議に落とし込む形で、市に対し議会の意思を表明（別紙4参照）
- (7) 9月に評価を行った後、翌年3月定例会議初日の全員協議会にて、市から附帯決議に対する当初予算への反映状況の報告を受ける
（この際、質疑は受けず、質疑は当初予算審査にて行う）

【要協議】評価の際に注目すべき視点

ア 市民ニーズ

- ・市民ニーズをどのように把握し、どのように捉えているか

イ 市が実施する必要性

- ・市実施及び外部委託等の検討状況はどうか

ウ 費用に見合った効果

- ・決算額の状況による効果の評価はどうか
- ・決算額の増減はどうか

エ 目標の達成状況

- ・目標の達成状況をどのように捉え、今後の事業の展開（拡大・縮小等）をどのように考えているか

別紙 1

浜田市事務事業評価シート（令和6年度実施事業）

■事業の位置づけ（基本事項）			担当課 係	
事務事業名			事業予算費目（ 会計 ）	
総合計画上の位置付け	大綱		款	
	施策大綱		項	
	基本目標		目	
	主要施策		事業	

■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的		事業の内容	
市民ニーズの把握状況		市民参加・協働の有無 その内容	

■事務事業の業績・推移（D0）

目標と実績	設定した目標				目標/実績	目標/実績	目標	目標
					R5	R6	R7	R8
	設定した理由・背景			目標				
				実績				
		R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算	市民1人当たりのコスト			
事業費	総事業費		0	0	0	R5	0	
	財源内訳	国県支出金				R6	0	
		地方債				各年度4月1日時点の人口		
		利用者負担・その他				R5	50,129	
		一般財源				R6	49,096	

■評価（CHECK）

事業の方向性	拡 充	縮小して継続	判定理由	
	改善・効率化し継続	休止・廃止		
	現状のまま継続	完了		
予算の方向性	拡 充	縮小して継続	判定理由	
	改善・効率化し継続	休止・廃止		
	現状のまま継続	完了		

■改善・効率化の方向性（ACTION）

今後の課題	
令和7年度執行に向けた改善点	

事業名を記入

事業名		
議会評価	事業内容：	予算規模：
【評価理由】 現状維持、拡充、縮小等を記入 【執行部への提案内容】 評価理由と市への提案内容を分けて記入		

別紙 4

令和 5 年度決算認定に対する附帯決議

令和 5 年度の決算認定に当たり、「認定第 1 号 令和 5 年度浜田市一般会計歳入歳出決算認定について」に対し、決算審査全体を通して、また、議会による事務事業評価を実施した結果、令和 7 年度の執行に当たっては、下記の事項に配慮して取り組まれるよう要望する。

記

1 事業名と事業内容の乖離の改善について

事業名と事業内容に乖離のある事業が見受けられる。現状の課題解決につながる事業目標を設定し、事業の内容を的確に捉えた事業名となるよう見直されたい。

2 的確な目標設定を踏まえた事業構築の徹底について

「事業構築を行う上での目標設定の徹底について注意喚起を図っている」との報告を受けているが、事業の正確な現状把握に努め、さらなる精査を行い、設定した目標が達成できるよう努められたい。

また、事業内容に類似点が見受けられる事業が散見されるため、類似事業を整理し、効率的かつ効果的な事業執行に努められたい。

3 見守り移動販売支援事業について

事業内容は【要改善】、予算規模は【拡充】すべきと評価する。

高齢化が進展し、予約型乗合タクシー、あいのりタクシーの交通確保が進められているが、独居高齢者などの買い物弱者があり、それを支援するこの事業は必要である。さらに拡充する必要があるが、事業の効率性、補助額の金額の検証が必要である。

執行部におかれては、協働のまちづくりを進めており、地域での支え合いづくりは重要であり、この事業の地域の受け入れ体制、地域の主体などの体制整備を確立されたい。また、事業者の状況や意向確認を実施し、必要であれば予算の拡充が必要である。

4 医師確保対策事業について

事業内容は【要改善】、予算規模は【拡充】すべきと評価する。

精査が必要な点が見受けられるものの、事業目的である総合診療医の獲得・育成は重要であることから、当該事業は継続して行う必要があると考える。また、成果につなげるためには、新たな取組にもチャレンジできる予算も必要ではないか。加えて、短期的な成果が出にくいこともあり、長期的な取組として位置付けられたい。なお、診療科の偏在があり、総合診療医に限らず、全体的な医師確保・育成には別事業とも整理して取り組まれたい。

市に対し、以下の４点を提案する。

(1) 補助金額の見直し

参加者の居住地などを精査し、実態に即した補助額の検討が必要

(2) 情報発信の改善

ウェブなどに掲載されている情報の精査に加えて、パンフレットの配布方法を含めた情報発信方法の改善が必要

(3) 新たなプログラム開発の必要性

浜田市で研修したい（働きたい）と思われるようなプログラムへの見直し及び新規プログラム開発へのチャレンジ

(4) 事業名の変更

「医師確保対策事業」から「総合診療医獲得育成事業」へ変更

5 担い手等育成支援事業について

事業内容は【要改善】、予算規模は【拡充】すべきと評価する。

小規模農家への支援が不足している。他の類似事業と重なる部分があり、構成を考える必要がある。地域計画書の作成が遅れている。以上３点が当該現事業から見出せない。

そのため、他事業（国・県・市）において農家が活用しやすくすべく窓口の一本化を図るべきである。また、農業経営継続を図るため、地域計画の早期作成が望まれる。そして、認定農業者への支援に併せて、農業法人などの組織団体の育成においても結成・支援を図るべきである。

以上、決議する。

令和６年９月３０日

浜 田 市 議 会